

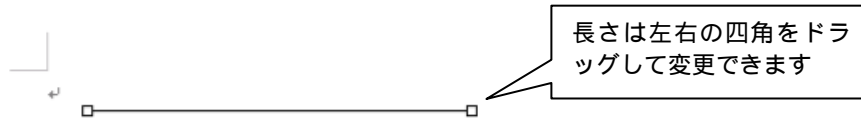
オートシェイプの使い方（直線と矢印）

Word,Excel,PowerPoint で図形の描画に利用できるオートシェイプは、上手に利用すると表現の幅が格段に広がります。今回はさまざまな使い方ができる「直線」と「矢印」の使い方を紹介します。

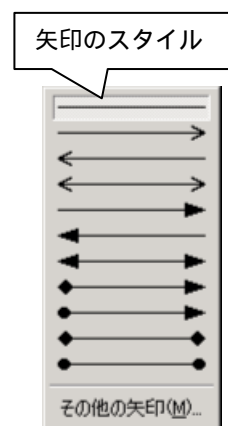
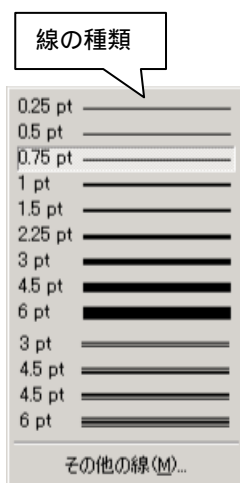
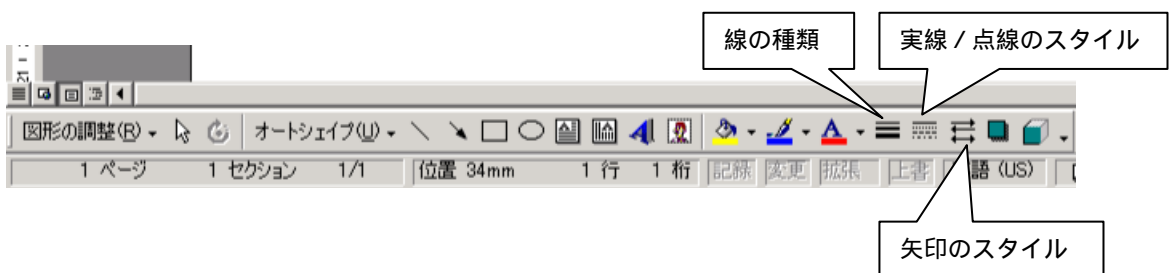
「図形描画」ツールバー（通常は画面の下部に表示されます）から「直線」または「矢印」をクリックします。



マウスカursorが十字に変わりますので、文書内でドラッグします。このとき、「Shift」キーを押しながらドラッグするとまっすぐに引くことができます。



作成した直線が選択されている状態で、線の太さ（種類）は「線の種類」ツールから、実線や点線の種類は「実線 / 点線のスタイル」ツールから、矢印の有無と種類は「矢印のスタイル」ツールから選択することができます。



作成した直線が選択されている状態で、線の色は「線の色」ツールから選択することができます。

